

〈本郷キャンパス〉  
学校法人文京学院  
文京学院大学経営学部・外国語学部・  
保健医療技術学部／大学院／文京学院  
大学生涯学習センター  
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1  
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816  
文京学院大学文京幼稚園  
〒113-0023 東京都文京区向丘 2-4-1  
☎幼 03-3813-3771

〈ふじみ野キャンパス〉  
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部  
／大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園  
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196  
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806  
〈駒込キャンパス〉  
文京学院大学女子高等学校／文京学院  
大学女子中学校  
〒113-8667 文京区本駒込 6-18-3  
☎03-3946-5301



固い握手を交わす(右から)島田理事長、工藤学長、新井理事長、伴戸専務理事

新商品の「フクロウ型の眼鏡置き」を紹介する  
(左から)新井理事長、坂元さん、中野さん、小暮さん

人形づくり380年以上の歴史を誇るさいたま市岩槻区の伝統工芸技能と、その優れた作品を世の中に広め、将来的な発展につなげる」ことを目的に、本学は岩槻人形協同組合と連携連携の取り組みを推進する協定を締結しました。

3月3日、ときわ会館(さいたま市浦和区)において、岩槻人形協同組合と本学との連携協力に関する協定調印式ならびに商品発表会が行われました。

本学の島田昌和理事長・教授の挨拶後、岩槻人形協同組合の新井久夫理事長が岩槻人形の現状について解説し、伴戸武三専務理事が

同席しました。続いて、工藤秀機学長・教授が連携協力協定締結に關して述べ、両者による調印式が行われました。

本学の島田昌和理事長・育プログラムの一環であることから、岩槻人形協同組合が学生たちに伝統工芸品に関する歴史や制作技術を教示。学生たちが主体とな

つて、伝統工芸産業の認知と、同技術を融合させたオリジナル新商品「フクロウ型の眼鏡置き」を開発しました。

調印式後は、経営学部2年の中野拓人さん、小暮和紀さん、坂元素直さん

となり、同技術を融合させた同商品を生み出しました。フクロウは、「知恵の神」「芸能の神」「森の守り神」として世界各国の人々から愛され、日本でも「福を呼ぶ」縁起物として親しまれています。同商品は、団塊世代を中心とした購買意欲の高いプレミアエイジを対象に、日常的に使用する機会の多い眼鏡置きとして商品化しました。

最後に、大妻女子大学家政学部の是澤博昭准教授が「人形産業の現状と未来」について話し、活発な質疑応答をもって閉会となりました。会場には、10社を越えるマスコミが来場。各

企業は、昨年は昨年は

本学は、外国人を対象とした「地震防災マニュアル」を作成し、そのプロセスで岩槻の江戸木目込人形に注目。現在の

木目込人形に注目。現在の

生活スタイルに合った新たな商品の開発を目指し、木目込人形と天島紬の伝統技術と、学生の発想を融合させた同商品を生み出しました。

このうち、都内在住の外国人の41%は地震経験がありま

せん。同マニュアルは、地震の知識と経験不足、さらには言葉の壁により、外國人が災害弱者にならないよう

うに考えられた画期的なもの

です。

制作にあたり、経営学科の馬渡一浩教授と倉島正彦准教授が中心となり、本学

の馬渡一浩教授と倉島正彦准教授が中心となり、本学



